

## 内海地区統合小学校準備委員会 第2回会議議事録

- 1.日 時 令和6年9月10日（水） 18：30～19：45
- 2.場 所 小豆島町役場本館3階 大会議室
- 3.参加者 坂東教育長  
統合準備委員 18名のうち16名  
事 務 局 古郷課長、小野課長補佐、濱岡係長、川野主事
- 4.内 容
- 事 務 局 ただいまから内海地区小学校統合準備委員会第2回目を行う。最初に委員長から挨拶をお願いする。
- 委 員 長 顔見知りの方もたくさんいらっしゃり、非常にやりやすく感じている。本日、事務局から説明をお願いするのは、学校名について、通学支援について、児童の服装について、保護者アンケートの実施についての4点となっている。それぞれみなさん色々な思いを持ってここに座っておられると思うので、是非ともたくさんの意見を頂戴し、活気ある会にしていきたいのでよろしく願います。
- 事 務 局 追加委員3名紹介 欠席2名  
早速議事に移る。議事の進行については規約第6条により委員長をお願いする。
- 委 員 長 それでは協議事項1つめ学校名について事務局に説明をお願いする。
- 事 務 局 1、学校名について説明をさせていただく。  
まず方針の確認について。前提条件の確認をさせていただく。今回の学校統合は吸収合併でなく、新設学校ということで、現行の学校名称は使わない。次に他の事例として、学校統合により旧町で1つの学校となる場合、旧町の名前が県内ではほとんどである。例えば、S市立のS小学校、M市立のY小学校、T小学校やI小学校もこれに該当する。それと考えると考える必要はないが、名前をつけた場合に特定の住民に利益不利益にならないように、事務局の案としては「内海小学校」で保護者アンケートを実施したい。
- 委 員 長 今の説明の中で質問はあるか。  
気になったのが資料中の「次回以降で候補を決定」とは。具体的に説明をお願いする。
- 事 務 局 最終的にどこが決定かという点、条例の改正が必要となるので、議会上程して最終決定となる。あくまでこの会で決定するのは案である。

委員 長 アンケートをとった上で、一番多い意見を議会に提出するのか。  
事務局 アンケートで必ずしも一番多いものに決定するのではなく、その結果をもとに、否定的な意見が無かったなど勘案し、この場で1つに絞って議会へ提出する。

委員 長 協議事項2、通学支援について。事務局に説明をお願いします。  
事務局 続いて、通学支援について説明をする。通学支援というとわかりにくい  
が、どこから徒歩通学でどこからバス通学かについてである。現行の3  
小学校の通学支援について説明をする。まず星城小学校は、西村地区の  
児童が通学支援の対象となっている。登校時にスクールバス、下校時には  
路線バスを利用し、バス代についてはチケットを町が発行している。徒  
歩の参考距離として、星城小学校では小坪団地が一番遠い。図上では  
1.7キロとなっている。あと神懸通の集会所が1.3キロ。西村の清水  
バス停だと約900メートル。西村地区の近い児童がバスに乗れるが、  
もっと遠い地区の児童で徒歩となっている。

安田小学校、橘、岩ヶ谷、当浜、福田、吉田地区の児童がスクールバス  
になっている。徒歩の参考距離として、安田小学校から消防署までが  
1キロ。木庄の集会所で約800メートルくらいとなっている。次に苗羽  
は坂手、堀越、田浦地区は支援対象となっている。坂手の児童は登下  
校とも路線バスで、運賃についてはバスチケットで補助。堀越と田浦の  
児童は児童数が少ないということで、登校は路線バス、下校はタクシー  
で行っている。参考の距離として、苗羽小学校から安田大川までが  
900メートル。古江の交差点で1.3キロ。他校の事例で、池田小学校  
は、蒲生、中山、室生、二面、三都地区について登下校ともスクールバ  
スとなっている。徒歩の一番遠い地区は池田の上地地区で1.6キロ  
くらい。T小学校は遠めの設定で、道なりに2キロメートル以上はスク  
ールバスを利用できる。ただし一部低学年児童はスクールバスを利用  
できる。香川県のA市では遠めの設定で、直線で半径2キロメートル  
以上が対象。一つ事例として紹介する。

以上の事例を参考とし、事務局の案は、公平性を確保するため、各校の  
支援内容を白紙にして、新たな基準をもとに考える。次に現行の支援内  
容から後退しない。これは今、スクールバスで通えているのに、統合小  
学校により徒歩通学となるといったことがないようにしたいと考えて  
いる。できるだけ不便にならないようにということである。

3つ通学時間の上限を40分とし、低学年1.6キロ、高学年2キロが  
限界かなと思う。これを踏まえ、統合小学校から西村地区までは1.5  
キロ。統合小学校から安田大川までが1.5キロ。この安田大川が安田

校区と苗羽校区の境となっている。安田地区内で乗れる児童、乗れない児童が分かれるので判断が難しい。ひとまず案として現在の支援地区に加え、馬木地区と苗羽地区を追加する。これをもとにアンケートを取りたい。

委員 スクールバスの対象となった地区の児童は絶対スクールバスに乗らなくてはならないのか。歩いて登下校したいという保護者もいる。選択性にできるのか。

教育長 スクールバスの対象地区は原則バスとなる。保護者の意向で自家用もあるが、日によって変わるのはスクールバス運行上難しい。保護者が絶対乗せないとすればそれを尊重するが、学校としたら対象地区の児童は原則スクールバスに乗ってほしいというのが方針となると思う。

委員 例えばスクールバスで中学校まで行って、そこから徒歩というようなことは可能か。

教育長 原則だめである。今回、西村地区に苗羽馬木地区を追加しバス停を決め、そこから統合小学校へ直接行くようになるので、途中で乗降車はできない。

委員 車で送り迎えする保護者も多い。新しい小学校の中に送迎車の待機場所はあるか。

教育長 正門から校舎まで距離が遠いが、スクールバスは校舎の付近まで入れ、送迎は別途町道沿いに駐車スペースを設ける予定としている。ただ、場所や台数等は検討中である。

委員 学校前の道路の拡幅は聞いているが、雨や災害時等のことも含め駐車台数は検討しているか。

教育長 道路の拡幅工事は予定はあるが、道路の工事は学校の開校後になる。保護者用の駐車スペースは長い時間駐車するものではないので、そこまで多くのスペースは考えていない。例えば20、30台駐車できるようには考えていない。

委員 私も送迎しているが、雨の日は車と徒歩と混在し危ないので別のところに作るのわかるが、迎えに来るとこどもの都合で20、30分駐車するというのざらにある。その辺は想定されているのか。

教育長 その辺は想定しづらいものであるなので、標準的と言えば語弊があるが10台ぐらいまでのスペースだと思う。

委員 3校が1つになるのである程度の台数は検討が必要である。

教育長 徒歩通学児童が対象。台数の想定ができない。今申し上げたように10台までになると思う。

委員 中学校の雨の日の送迎はごった返すが、中で回れるので緩和されてい

- る。ロータリー的なものがあればいいのかなと思う。
- 教 育 長 単純に町道の拡幅で駐車スペースを設けるだけでは難しいと思うので  
駐車スペースと道路部分はどのような形態が乗り降りしやすいか、安全  
が確保できるか設計段階で考えたい。
- 委 員 安田からの徒歩通学で木庄交差点付近からにかけて道が細い。そこを  
こどもたちが連なって登下校することを考えると、車は到底通れない。  
今でも木庄や植松のこどもたちは細い道を歩いて来ているが、統合後  
は安田の児童はその細い道に集中して来るので拡幅を優先的に考えて  
欲しい。
- 教 育 長 今おっしゃられた道をすぐに拡幅というのは難しいと思う。それと現  
在安田小学校は120名。令和9年には100人を切る。バス対象児童  
を除けばさらに少なくなる。その上で道路の拡幅は現実的でないので、  
一方通行が可能かどうか、この会と並行して、保護者の意見を聞きなが  
ら警察と協議したい。ただ、一方通行にできればというのは私たちの意  
見であって、最後は警察の判断による。どの範囲なら可能なのかを含め  
協議をしたい。
- 委 員 長 時間帯により車両通行禁止といったものがあつたと思う。
- 教 育 長 例えば苗羽小学校で言うと、小学校から裏道が時間帯によっては通行  
止め。家がある人しか通れない。星城小学校で言うと前の道が一方通行  
となっている。今回の場合は通行止めは不可能であると思う。検討する  
としたら片側一方通行でどの範囲が可能なのか、どのあたりを警察と  
協議したい。
- 委 員 長 駐車スペースについては検討できるか。
- 教 育 長 現実的には難しい。設計のコンサルタントは学校の設計の経験が豊富  
なところなので、児童数を含めどのような形が安全なのか案をお示し  
して選択というのは難しい。教育施設課とコンサルタントが協議して決  
定となる。
- 委 員 長 駐車場については気にされている方がいるということを気に留めてい  
ただきたい。
- 事 務 局 補足で、送迎用の駐車場は10台程度。スクールバスは学校近くまでが  
入るのでロータリーも予定している。3つの小学校が1つとなり児童  
数も2百数十名となるので、離れた位置にはなるが今の体育館のあた  
り、100台はいかないかもしれないが、かなりの台数を止められる駐  
車場を予定している。学校の敷地内に全然止められないというわけ  
ではなく、送迎される保護者がたくさんいることも把握しているので、で  
きるだけ対応できるよう、また歩いている児童が危なくないよう道を

- 分けるとか想定しているので、ご意見をいただければ。
- 委員 台風で警報が出て保護者の迎えとなったときに中まで入れるよう臨機  
応変な対応はされるのか。
- 教 育 長 今の説明は通常の雨を想定して。台風の警報により下校となった場合  
はかなりの台数になるので体育館用の駐車場を活用するというこ  
となる。
- 委 員 長 協議事項3、児童の服装について事務局から説明をお願いします。  
事 務 局 3、児童の服装について。  
今3小学校とも、標準服で、体操着についても、指定の体操着、ランド  
セル、運動靴となっている。  
統合小学校でどうするかというと、一応理由として書いているが、経済  
的負担が特別大きいわけではない。  
標準服だったら服を選ぶ負担がないとか、3番目が特に重要にはなっ  
てくるが、この標準服の制度は、校則において絶対それじゃないといけ  
ないというものではなく、事情によっては、私服も認めているという状  
況である。  
小学校の場合、県内の事例で土庄もそうだが、学校が統合した場合は、  
新入生が新しい標準服を着て、2年生以上は、それまでの学校の服を着  
ているというケースが多い。  
以上のことで事務局の提案としては、今までと同じように標準服方式  
を提案したい。  
これについても、当然アンケートでご意見いただいてからにはなるが、  
標準服制度にして新入児童から新しいデザインの服ということを提案  
させていただく。
- 委 員 「事情により私服を認めている」というこの事情というのは、どうい  
教 育 長 保護者の考え方である。  
多いのが、移住された方で都会は私服なので、島に来たときに制服に違  
和感を感じるとか、そういうことがある。  
学校としたら、制服ではなくて標準服ということで、学校行事とかいろ  
んな場面で着るということで、十分に説明はする。その上で、納得して  
いただいて、例えば上着だけ買うような方もいると思うが、それでも私  
服で通学させたいという場合には、強制できないので、私服登校してい  
る児童はいる。
- 委 員 万が一、保護者が結束して、私服にしようみたいな形になった場合どの  
ようになるのか不安である。

教 育 長 例えば、過半数が私服というのであれば、私服でも問題はない。今は制  
服的な標準服を教育委員会とか学校が強制するような時代ではないと  
思う。  
場合によったらアンケートの中に制服についてもきちっと入れて、完  
全に私服が過半数を超えるのであれば、私服もやむを得ない。  
ただ、感覚ではあるが、おそらく標準服があった方が便利であるという  
保護者の方が、多いのではないかという認識のもと、体操服も含めて標  
準服を示してそれを着用する。それでも家庭とか、そのお子さんの個人  
を尊重したいというご家庭もあると思うので、その場合には私服でも  
大丈夫というのが今後の進め方かなと思う。

委 員 早い段階で、新制服が決定していたら、今の制服の買い替えのタイミン  
グで移行していけば無駄がないと思う。  
入学とか開校のタイミングであらかた、制服がそろっている状況にな  
るのかなと思うので、制服にするのであれば早い段階で決めて、新制服  
へ移行していったほうがいいのかと思う。

教 育 長 ご意見ありがとうございます。  
その発想はなかったが、その辺り保護者の意向があるのであれば、ぎり  
ぎりに決めるのではなくて、例えば1年前とかに、制服を決めて、希  
望者は新しい制服へ変えるということも可能だとは思う。保護者から意  
見が出るのであれば、それは検討できると思う。

委 員 長 今のお話すごいなるほどなと思った。  
この委員会で服装まで決定するのか。それとも、服装の決定についてど  
この場面でどういうタイミングで決まるのか。

事 務 局 まず、私服にするか、標準服にするかというところの方針を決めて、  
業者と相談しながら、サンプルが上がった段階でまたこの会でお示し  
するようになると思う。その後アンケートを通じて、案を絞っていく。

委 員 長 最終はこの委員会で決まるということでしょうか。

事 務 局 その通りである。

委 員 長 それを、前倒しでやると、より買替えのタイミングを見つけやすい。

教 育 長 1点気になるのは、あまり早く買ったら、逆に今の制服の中に、新しい  
制服の子が1人とか2人だけまじることもあるので、その辺りを踏ま  
えて、また判断していただけたらと思う。ただ、今さっきも言ったが、  
現在でも私服で登校している子がいるが、全然子供たちの間では、私服  
への違和感といったような話は聞こえてこないもので、先行して新しい  
制服にするのはそんなに抵抗はないと思うが、その辺りも踏まえて、  
保護者の方で判断していただければと思う。

委員 ランドセルは今でも絶対なのか。

事務局 絶対ランドセルじゃないわけではない。ランドセルじゃない子もいる。

委員 例えばポロシャツを基本にベースに新しい制服を考えていけば、現在一部小学校で使用しているポロシャツは流用できる。

教育長 中学校が2年前に制服変えたときに多分、ポロシャツを導入しているので、小学生についても、ポロシャツを今回採用することも可能である。

委員 この場でいろいろ意見いただいているが、各学校の保護者の方は、会が終わった後でも、次の第3回までの間でも、例えばPTAの役員会とかいろんな場面でご意見を聞く場合があると思うので、随時、話をさせていただければ。この会でなければ発言できないとか、意見を聞けないということはないので、その辺りの意見は随時、出していただいたら、次回のこの準備委員会でまた議題に上げることも可能だと思う。

委員 体操着について、昔に比べ夏場も暑くなっており、苗羽小学校の方も一応その体操着か暑いだとか、梅雨の時期だったら洗濯しても乾かないとかあるので、今流行りの、冷感Tシャツみたいなとか、そういうきちっとした体操着じゃなくって、TシャツもOKにするとか、もともと体操着として冷夏のTシャツを用意するとか、そういう臨機応変な対応ができるよう考えていただけたらと。

教育長 了解した。学校の方に意見を出していただいたら、当然教育委員会は学校と協議する機会があるので、制服についても学校側と協議するので、PTAの方、保護者の方は、学校に意見を言っていただいても、結構なので、そこでまた3校で調整する。

委員 制服がいい人は制服、私服がいい人は私服といった選択制にしてしまったらどうかという案も出た。

教育長 今の考え方は基本はそこである。最終的にはそうなると思う。学校の経営とか運営とか子供たちの様子見る上で、例えば、式典であるとか卒業式入学式とか、いろんな場面での想定の上で、ある程度標準服でそろえた方がという話で、現在も私服を認めているように、標準服を選択する家庭、私服を選択する家庭が、現在もあるので、それが駄目ということではない。

委員 ただ選択してくださいではなく、教育委員会のスタンスとしたら、今度の新しい統合小学校でも、標準服を提示して、どうでしょうかという方向になるというふうに考えている。

委員 長 協議事項4、保護者アンケートの実施について事務局から説明をお願いします。

事務局 保護者アンケートの実施について。

先ほどの、標準服や通学区域についてもそうだが、保護者の意見を広く伺って、初めて議論が進んでいくと思っているので、アンケートを随時実施していこうと考えている。

まず第1回としては、3小学校の保護者を対象に行おうと考えている。前回の会議で、委員からの意見であったのが、まずは小学校の保護者さんがどういう考え意見を持っているのかというのをまず見せていただきたい。それがないと、幼稚園保育所の保護者の意見が言えないということもあったので、まず3小学校の保護者を対象に想定している。実施時期は、まずアンケートをするにあたって、1度、各学校で保護者説明会をした方がいいのかなと考えている。

そうすると、時期的に、1、2ヶ月後ぐらいになるのかなと考えている。

アンケートの方法は、Webで回答フォームを作ろうと思っている。QRコード記載の用紙を配って読み込んでもらい、そこで回答という形になる。

第1回のアンケートの目的としては、学校名や先ほどの服装とかそういったことの参考にするためである。

そのアンケートの内容は、Q1、お子様が通っている学校を教えてくださいということで1つチェックをしていただく。

それと次がお住まいの地区。通学区域の参考になるかなと思うので入れている。

それと何年生なのか、小さいお子さんがいるのかどうかということをお聞きし、4番目では、今の通学の方法。5番目は今後、学校の教育方針を決めるにあたって参考にさせていただきたいので、どういった教育方針が大事と思うかというのを保護者さんから意見をいろいろ伺おうと思う。

その他という項目もあり、ここで具体的な内容を自由記述で500字まで入れることができる。

それと、次の6番目は学校施設で、こんなものがあつたらいいなといったものがあつたら、チェックをしていただきたい。

できるだけ網羅できるように設計を進めているがその中でも、特に保護者の方々が重視しているのはどこかというのを把握したいと思っている。

それと次が学校の名称である。ここで、案として挙げている、「内海小学校」の漢字表記、ひらがな表記、それとその他ということで、何か案

があったらここに入れていただく。

次が、服装である。

ここはどちらかを選択してもらおうと、標準服なのか、服装自由にするのか。

これもまたその他を入れるとか、もっとこんな聞き方した方がいいんじゃないかということがあればこの後お聞きしたいと思っております。

それと、今現在の、標準服についてご意見があれば、伺いたいなど、これも今後の参考にさせてもらおうと考えている。

その次、今度は自宅から統合小学校までの距離がどのぐらいなのか、聞きたいなど思っている。

おおよその距離を聞いた上で、1キロメートル以上になる方に対して、スクールバスを使いたいかどうか、車で送るか、徒歩か。こちらで送迎の方の車の台数もある程度把握できると思っている。

こんな設問も作ればいいのかでは等あれば、またご意見よろしく願います。

委員長 アンケート内容は今初めてなので時間がある。隣同士5分間検討をお願いする。

では順番に意見をお願いする。

委員 Q9の制服のデザインに不満があるという選択肢があるが、具体的に、デザインのどこが嫌かを。

委員 どこに不満があるかわかったほうがいいのかなど。それにより、例えば値段が高いところとかわかる。

あと、最後にその他意見自由欄があればいい。

委員 最後にその他意見自由欄は同じ意見である。Q8標準服と服装は自由の2つしか選択肢が無いが、これについてももうちょっと掘り下げて聞けるのであれば、自由に内容を書けるようにしていただいて、保護者が、どういった思いでその服を、制服の方のことを思っているのかっていうのを聞きたい。

委員 幼稚園の代表なので早めに幼稚園の意見を聞いていただきたい。

委員長 次に安田、お願いする。

委員 Q10、距離もそうだが、安田は徒歩圏内なので、ルートのお安全面は確保したい。先ほど細道の件が出ていたが、例えばせいけんじこども園が外に散歩に行くときは先生たちが帯同するが、それが1学年上がっただけで、小学1年生の子たちだけで細いルートを通学するというのはどうしても不安が残る。

なのでそこは、もう少し考えて、送迎のロータリーとかも含めて、アンケートの項目を足していただくか、保護者の方の意見を聞いていただける欄があればありがたい

委員長 具体的にどのような項目を追加したらよいか。  
委員 例えばこういう通学路になるとなったときに、ここに危惧されることがありますといったようなことを聞いていただけるといい。

委員長 第1回の保護者アンケートより第2回以降がいいのでは。  
委員 Q7で、私もPTAの会長になり会議が出るようになって、子供の数を気にするようになったが、今年生まれてる子、広報でしか見てないが、すごいびっくりするぐらい少ない。

この学校名に関して始まることを重視すべきなのか。

将来的には町内で小学校1校になるのか。そうすると短い時間の学校名となるのでは。

教育長 それについては総合教育会議でもこれまで議論した経緯があるが、もともと5、6年前までは、こちらに内海地区の統合小学校作って、将来的には池田小学校も一緒に町内1つにするという話もあったが、ご承知の通り池田小学校に隣接して県立のみんなの支援学校ができた。まだ開校して2年目である。なぜあそこにできたかという点、病院に近いのと、公立の小学校と隣接して交流ができるということで、あその場所にみんなの支援学校はできたので、池田小学校についても、何年とは言いはないが、おそらく10年20年単位では統合しないと思っている。

それを踏まえて、池田小学校についても、長寿命化工事ということで、内装から照明から、トイレからすべて5億円以上かけて令和4年度に大きな工事をしているで、池田小学校については、おそらく10年20年という単位では統合はないだろう。

今ご指摘のあった子供の出生数についても、池田地区は割合と、子供の数も生まれてますので、池田小学校は全校生が100人切るとするのは、かなり先の話だというふうには考えている。

委員長 皆さまの意見を取り入れアンケートを実施していただければと思う。それでは次回の会議について事務局からお願いする。

事務局 次回会議について。

次回の会議がいつになるかにもよるが、おそらく皆さまにお見せできるだけの校舎整備の図面がある程度できると思っているのものでそれが提示できればと思っている。

それと、保護者説明会の実施について、これも流動的ではあるが、今

年中には必ず実施するものになるかなと思っている。

それと、保護者アンケート項目の決定について、これも今貰った意見を参考に、詰めていきたいと思う。

それと次は、校章のデザインの公募について、これについても、取りかかっていければなど。

早い段階で決まって全然問題ないので決めていければなど思っている。

委員長 冒頭で副委員長を決めなくてはならなかった。挙手制で決定する。挙手がなければ事務局案となる。

委員長 【挙手】

委員長 さんをお願いする。

その他の議題で、私からの提案で PTA の方と話をしている中で熱量が多い方がいる。3 回目以降傍聴をいれたらと思う。傍聴が多く集まり過ぎて、ごった返すのも良くないので、まずは PTA の LINE グループ等で聞いて傍聴を募り、ゆくゆくは町内放送等で傍聴を周知できたらと思う。

事務局 それでは閉会に移りたい。

閉会にあたりまして、教育長からご挨拶申し上げます。

教育長 いろいろご意見を聞かせていただき、ありがとうございます。

令和 9 年 4 月の新しい小学校の開校までまだ 2 年半ある。

それまでこの準備委員会でいろいろご意見をお伺いしたことがたくさんあるので、今後ともよろしく願います。

最後の 1 点追加で、先ほどの通学支援区域、スクールバスのところで言い忘れたが、やはりこれは現在の安田小学校で一番大きな問題だと思う。苗羽小学校もスクールバスとなるということで通学経路が変わるので、またご意見が出てくると思う。

安田小学校については、実際全員が徒歩通学になるのか、最初にも少しあったが低学年だけ、全体は無理だが、安田の中の小部落単位で、低学年だけスクールバスを活用するとか、おそらく今からいろんな意見が出てくると思う。

なので、特にこの通学支援については、なかなかこの場だけで意見を聞いていたら大変だと思うので、おそらく PTA の役員会もあるだろうし、全体の説明会もあると思うが、必要があったらまた教育委員会の方に声かけていただいたら、意見も聞くし、場合によって、説明が必要であれば、その役員会とかそういうところにも、説明に行かせていただきたいと思いますので、私としてもやっぱり安田小学校の通学方法が一番気

になっているので、現在、PTAの会長とか、代表ということで来ていただいているが、幅広くそれぞれの地域のお声をお聞きしたい。

また、先ほど出たが、通学路の問題もいろいろ意見が出てくると思うので、今後、意見をお伺いしたいと思うのでよろしく願います。

事務局 以上で第2回の準備委員会を終了する。長時間にわたりありがとうございました。